

《団員の年齢構成》

町の消防団員は、条例において町内在住または在勤で、18歳以上の方が対象となります。

現在、八百津町消防団は、主に30代(全体の45%)40代(24%)20代(17%)の会社員や自営業の方々で構成されており、平均年齢は38歳となっています。全国の消防団平均年齢の39・9歳と比較すると、比較的若い方が多いように思えますが、10代から20代前半の若者の新規入団は年々減少し、団員の平均年齢も上がってきています。

また、少子高齢化や、核家族化など、ライフスタイルの変化から、消防団員の確保が大きな課題となっています。



《入団することの意義》

消防団の使命は、有事の際に町民の生命と財産を守ることにあります。そのために、消火活動、防火・啓発活動、救助活動、水防活動などをおこなって、日々訓練を重ね、技術を磨いています。

実際に災害が発生したとき、消防団は第一線で活躍する地域防災の要です。

消防団に入団することにより、防災に関する知識や、技術が身につくと同時に、他の団員とのつながりができ、自分自身のコミュニティが広がります。

八百津町の消防団員は、幅広い年代の方が所属しているため、同じ地域に住んでいてもそれまで知らなかった方との交流を持つことができ、地域に強い絆が育まれています。

消防団でのつながりは一生のつながりとなり、退団後も同じ地域の仲間として交流は続いています。

消防団員としての活動を通じ、防災知識が向上することも、消防団に入ったからこそその利点です。自助・共助・公助の意識が強まることによって、大切な家族の安全を守ることもつながります。

30歳での入団だったので、正直に

言えば不安もありましたが、今では地域の同年代の仲間ができ、地域に根付いた暮らしが送れていると実感しています。

(現役団員・30代)



現役団員の声

わたしは八百津町外の出身です。

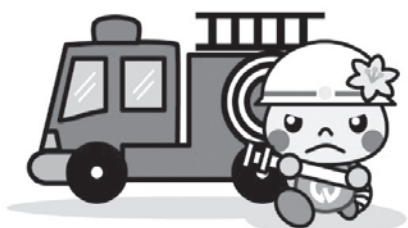
平成22年の大雨による災害を目の当たりにし、自分にもできることはないか、という思いで消防団に入りました。



《あなたも明日の消防団員に！》

八百津町消防団では、男女を問わず消防団員を募集しています！

同じ地域に住む同世代の人たちと一緒に、自分の家族、自分の住む町を守りませんか？
少しでも関心のある方は、お近くの消防団員が役場防災安全室までご連絡ください。



お問い合わせ先

役場 防災安全室
内線 2231・2232